気象用ファクシミリ
JAX-91

使い易さを追求した15インチ気象用ファクシミリ

JRC 日本無線

JRC 気象用ファクシミリ JAX-91

特　長

JAX-90型FAXの優れた性能はそのまま継承し、新たに電波伝搬をチェックして自動的に最良の受信周波数を選択する機能を追加しました。また、これまで通り受信から記録までを本機1台で実現します。

●多彩な起動方式。

送信局の送信パターン、受信目的や受信状況に応じて利用できるように、4種類の起動方式を用意しています。

①完全自動方式：送信局のリモート信号により、起動から停止まで、自動的に選択・実行しますので、操作ミスはありません。

②半自動方式：MAN OPE（MANUAL OPERATION）スイッチをONとし、IOC（INDEX OF CO-OPERATION）とSCAN SPEEDを設定すれば、位相信号を検出して、自動起動します。

③手動方式：①、②の状態にない時、②の延長として強制的に記録させます。位相整合はとれませんので、手動で位相整合をとります。整合は当社独自の瞬時にとれるユニークな方式を採用しています。

④プログラム方式：内蔵タイマを使用し、スタート・ストップ時間、起動方式（①、②）、周波数、中間調の有無をプログラムしておけます。
プログラム方式と完全自動方式を組合わせることにより、無人化運転や操作ミスを無くすことができます。

●16階調の中間調記録。

雲等の写真受画に対し、ディザ方式による16段階濃淡で記録することができます。画像は高分解能になっているため、アナログ表現と差のない画像を得ることができます。

●90波プリセットできるシンセサイザ受信機。

テンキーにより受信周波数を任意に設定できる他、90波までプリセットできます。また、一度プリセットしても、その場で他の周波数と入れ替えられますので、新しい放送波への対応や、周波数の変更に対し極めて効果的です。

●周波数・プログラムリストのプリントアウト。

メモリされている90チャネルの周波数や15チャネルのプログラム内容を記録紙上にプリントアウトできます。

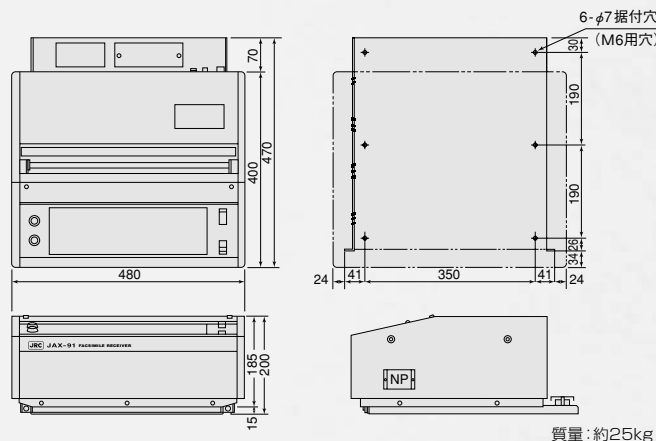
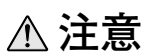
●電波障害検出で良好な画質。

受信画質を著しく悪化させる原因であるマルチパスエコー、フェージング混信等の電波障害を検出して表示（RCV MONITOR）しますので、実際の記録画をいちいち見ることなく画質の良し悪しが判定できます。受信周波数の選択・決定に抜群の効果を発揮します。

●受信周波数自動選択機能

あらかじめ登録した受信周波数から電波伝搬状態が最良の周波数を自動的に選択し、いつでも最良の画質で記録ができます。

寸法(mm)・質量

質量：約25kg

※外観・仕様などは、予告なく変更することがあります。

⚠注意　正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

仕　様

●FAX本体

記録方式	：サーマルヘッドによる固体記録方式
記録紙	：感熱記録紙　400mm幅×100mロール
有効記録幅	：384mm
協動係数	：576, 288
走査速度	：60, 90, 120, 180, 240SPM
副走査密度	：4.7ℓ/mm（576）　2.4ℓ/mm（288）
主走査分解能	：8ドット/mm
位相整合	：自動または手動
同調指示	：バーグラフ表示及びLEDによる電波障害表示
外部入力	：600Ω, 1900Hz±400Hz
起動方式	：1.全自動 WMO技術基準に基づくリモコン信号によります。 ①協動係数の自動選択 ②走査速度の自動選択 ③自動位相整合 ④記録 ⑤自動停止 ⑥紙送り 2.半自動 ①自動位相整合 ②記録 ③自動停止 3.手動 4.プログラム動作（下記プログラム機能を参照ください）

●受信機部

回路方式	：シンセサイザ方式によるダブルスーパヘテロダイン
受信電波形式	：F3C
受信周波数範囲	：LF／80.0〜160.0kHz HF／2MHz〜24.9999MHz
受信周波数表示	：100Hzより6桁
受信周波数設定	：テンキーによる設定およびメモリ読出し
受信周波数メモリ	：テンキーによるプリセット方式
メモリ容量	：90波
バンド	：5バンド
感度	：HF／2μV以下　LF／10μV以下
イメージ比	：全周波数帯で70dB以上
1信号選択度	：6dBダウンポイント—2.4kHz〜3.0kHz 66dBダウンポイント—10kHz以下
ISB受信	：アップ/ダウンスイッチによる
出力	：600Ω　0dBm　1900Hz±400Hz

●プログラム機能

メモリチャネル数	：15チャネル
メモリ内容	：①スタート時刻 ②ストップ時刻 ③受信周波数 ④全自動または半自動の選択（全自動の時は⑤,⑥不要） ⑤協動係数 ⑥走査速度 ⑦写真ON-OFF
メモリ方法	：テンキーおよびファンクションキーによる

●装置総合

電源	：AC100V系（80V〜132V） AC220V系（160V〜264V）
消費電力	：130VA以下

構　成

- ●JAX-91 本体（現用記録紙付）……1式
- ●保護カバー……1枚
- ●標準予備品……1式
- ●操作説明書……1部
- ●気象用スケジュールと解説（気象協会編）……1部

JRC 日本無線株式會社

JRCウェブサイト　http://www.jrc.co.jp/

本社事務所　〒160-8328 東京都新宿区西新宿六丁目10番1号　日土地西新宿ビル
海上機器営業部　(03) 3348-2351（ダイヤルイン）

北海道支社　〒060-0003 札幌市中央区北3条西7-1　北海道水産ビル　☎(011) 261—8321（直通）
東北支社　〒980-0803 仙台市青葉区国分町3-9-8　田山ビル　☎(022) 225—6833（直通）
中部支社　〒460-0008 名古屋市中区栄2-6-1　白川ビル別館　☎(052) 203—1225（業務課）
関西支社　〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-4-28　☎(06) 6344—1633（直通）
九州支社　〒812-0025 福岡市博多区店屋町1-31　ダヴィンチ博多　☎(092) 262—2141（直通）
三鷹製作所　〒181-8510 東京都三鷹市下連雀5-1-1　☎(0422) 45—9111（案内）

稚内　釧路　帯広　函館　青森　八戸　秋田　盛岡　福島　新潟　長野　さいたま
静岡　焼津　金沢　福井　岐阜　神戸　松江　広島　山口　高松　高知
佐賀　大分　長崎　熊本　宮崎　鹿児島　那覇　シアトル　ニューヨーク　アムステルダム
アテネ　台北　マニラ　ハノイ　シンガポール　ジャカルタ

34JM

ISO9001, ISO14001 認証取得

2007年1月作成

CAT.No.A-219（No.629-1-3）D